【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【公開番号】特開2015-233003(P2015-233003A)
【公開日】平成27年12月24日(2015.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2015-081
【出願番号】特願2015-99680(P2015-99680)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　10/04　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/0585　(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　2/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　2/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　10/04　Ｚ
Ｈ０１Ｍ　10/0585
Ｈ０１Ｍ　2/02　Ｋ
Ｈ０１Ｍ　2/18　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成30年5月7日(2018.5.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】二次電池及び電子機器
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
フィルムを有する二次電池であって、
前記フィルムで囲まれた領域において、第１の集電体と、第１の活物質層と、第２の集電体と、第２の活物質層と、保護材と、を有し、
前記第１の集電体と前記第２の集電体とは、互いに一部重なる領域を有し、
前記第１の集電体と前記保護材とは、互いに一部重なる領域を有し、
前記第１の集電体は、前記第１の活物質層と接する第１の領域と、前記第１の活物質層の端面から突出した第２の領域とを有し、
前記第２の集電体は、前記第２の活物質層と接する第３の領域と、前記第２の活物質層の端面から突出した第４の領域とを有し、
前記保護材は、少なくとも前記第２の領域と互いに重なることを特徴とする二次電池。
【請求項２】
フィルムを有する二次電池であって、
前記フィルムで囲まれた領域において、第１の集電体と、第１の活物質層と、第２の集電体と、第２の活物質層と、第１の保護材と、第２の保護材と、を有し、
前記第１の集電体と前記第２の集電体とは、互いに一部重なる領域を有し、
前記第１の保護材と前記第２の保護材とは、互いに一部重なる領域を有することを特徴

とする二次電池。
【請求項３】
請求項２において、
前記第１の集電体は、前記第１の活物質層と接する第１の領域と、前記第１の活物質層の端面から突出した第２の領域とを有し、
前記第２の集電体は、前記第２の活物質層と接する第３の領域と、前記第２の活物質層の端面から突出した第４の領域とを有し、
前記第１の保護材と前記第２の保護材との間に、前記第２の領域が配置されることを特徴とする二次電池。
【請求項４】
請求項１乃至請求項３のいずれか一項に記載の二次電池と、
表示装置、筐体、スピーカ、マイク、または、操作ボタンと、を有する電子機器。